いっちん子ども自然塾　　6月度活動報告

活動の目的　農作業歳時記に従って、子どもたちに年間を通じて農作業を体験し、森の草木や生きものを観察し、自然とかかわることの楽しさを味わい、自然環境の大切さを学習してもらう。

1. 開催日時　2023年6月11日（日）　10時～14時30分　　曇り時々小雨
2. 参加人数　参加者　13名　（欠席7名）　　参加スタッフ　14名
3. 行事内容　1　田植え、タマネギの収穫
　　2　茶摘みと茶モミ
　　3　カタツムリの学習
4. スケジュールと活動概要

10:00-10:10	挨拶、前月の復習、今日のスケジュール説明と注意事項
10:10-11:15	米作りと田植えの話、植え方の説明、田植え 一人あたり3株/列とし、21（一部は～28）列まで植えた。
11:30-11:55	茶摘み体験（茶畑でチャノキの葉を摘んだ）
11:55-12:30	茶揉み体験　5組に分かれて茶揉みに挑戦。新茶の試飲。
12:30-13:15	昼食、自由時間
13:15-14:15	カタツムリの採集と観察。
14:15-14:25	タマネギの収穫体験、3株ずつお土産に持ち帰った。
14:25-14:30	今日の振り返り、次回のお知らせ。

5. 活動補足と所見
- 強い雨が予想されたが、早朝に止み、時々小雨が降る程度にて、予定通りの活動を実施できた。ただし、雨風を配慮して、ピロティをベースに活動した。
- 恐る恐るの態で田んぼに入ったが、「3株ずつ植え」「一歩下がって地面を均す」・・・のリズムが難しく動作がバラバラだった。5列目くらいからテンポが揃ってきて21列まで植えた。場所により28列まで。
- 茶摘みは、二番茶に相当する時期だが、新しい葉が多くでていて、結構な量の葉が摘めた。
- 2-3人ずつ、5組に分かれて茶モミに挑戦した。熱心に「温め」と「揉み」を繰り返して茶つくりに励んだ。新茶を淹れて、皆で試飲した。温かいお茶を味わった。「おいしい！」少量ずつだが、自分たちで作ったお茶の葉をお土産に持ち帰った。
- 雨後にてカタツムリの採集は容易だった。ピロティに戻って、採集したカタツムリをケースから出して動きを観察し、特徴を学んだ。種類を判定（同定）した。

6. 活動風景

田植え

茶摘み

茶モミ

昼食

カタツムリの採集

カタツムリの学習